

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1)所属部門・所属講座、(2)勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1)着任時期、(2)任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1)提出先、(2)問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

名古屋大学太陽地球環境研究所教員

1. 教授 1名または助教授 1名
2. (1)共同観測情報センター（新設）
3. 太陽地球系物理学。

この度当研究所の附属施設として、「太陽地球環境に関わる国際共同研究・観測の企画と推進、観測データの標準化及びデータベースの構築とその共同利用」を目的とした「共同観測情報センター」の設置が認められ、平成7年度発足の運びとなりました。今回の公募では、教授としては、分野横断的な視点から上記の目的の推進に先導的な役割を果たしていただける方を希望します。また、助教授としては、観測のデータの処理とデータベースの構築、計算機ネットワークの管理・運用に従事していただける方を希望しております。

全国共同利用研究所としての当研究所の任務を十分理解し、当該センターの立ちあげと今後の発展に積極的に取り組んでくださる方の応募を期待しております。

4. (1)決定後できるだけ早い時期
5. 履歴書、研究歴、研究計画書、業績リスト、主要論文別刷、並びに自薦の場合は本人について意見を述べられる方2人の氏名と連絡先、他薦の場合は2人の方からの推薦書。（応募職名の別を明記してください）。
8. 平成7年4月20日(休)
9. (1)、(2)〒442 愛知県豊川市穂原3-13
名古屋大学太陽地球環境研究所
所長 國分 征
電話 05538-9-5182
FAX 05338-4-8806
10. 封書に「教官応募書類在中」と朱書し、書留で送付のこと。
11. 名古屋大学太陽地球環境研究所人事選考委員会の選考に基づき、同運営協議会の意見を求めて、同教授会で決定します。なお、該当者がいない場合は決定を保留します。

京都大学理学部教員

1. 助手 1名
2. (1)京都大学理学研究科物理学・物理学第二教室宇宙線研究室
(2)京都市左京区北白川追分町
3. 赤外線天文学(観測装置の実験・開発に基づく観測的研究)
5. (1)決定後できるだけ早い時期
6. 大学院修士課程終了、又はそれと同等以上
7. ○履歴書、○研究歴、○業績リストおよび主要論文の別刷、○研究計画書、○着任可能時期
8. 1995年5月15日(月)必着
9. (1)〒606-01 京都市左京区北白川 京都大学理学部物理学第二教室
主任 今井 憲一
(2)同舞原俊憲 電話 075-753-3858
Mail: maihara@cr.scphys.kyoto-u.ac.jp
10. 封筒に「宇宙線物理学助手応募書類在中」と朱書し、簡易書留で送付のこと。

京都大学理学部物理学第二教室教員

1. 助教授 1名
2. 天体核研究室
3. 天体核物理学
5. (1)決定後、出来るだけ早い時期
7. ○履歴書 ○発表論文リスト ○研究歴及び今後の抱負 ○主要論文別刷(約5編)○着任可能時期 ○他薦の場合にも推薦書の他に前記書類のあることが望ましい
8. 1995年5月31日(水)必着
9. (1)〒606-01 京都大学理学部物理学第二教室
主任 今井憲一
(2)佐藤文隆
TEL 075-753-3831
FAX 075-711-9379
e-mail sato@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp
10. 封筒に「助教授応募書類在中」と朱書し、書留で送付のこと。

東京工業大学理学部一般教育等地球学教員

1. 助手 1
2. (1)東京工業大学理学部一般教育等地球学
(2)東京都目黒区大岡山2-12-1
3. 地球・惑星科学
4. 共通科目(一般教育)地球学及び地球・惑星科学科で開講している演習、実験等

5. (1)平成7年度5月以降の早い時期
 6. 学位を有している,あるいは,近々取得見込ある方
 7. 応募書類:
 ・履歴書
 ・業績目録(査読雑誌掲載「論文」とそれ以外の「総説等」に分けてください)
 ・主要論文の別刷(あるいはそのコピー)
 ・今後の研究計画,抱負など
 ・応募者に関する所見をうかがうことのできる方(例えば指導教官)1ないし2名の氏名および連絡先
 8. 応募書類の締切:平成7年3月31日(金)必着
 9. 応募書類送付先ならびに問い合わせ先:
 〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1
 東京工業大学理学部地球・惑星科学科
 学科長 中澤 清
 Tel 03-5734-2622
 Fax 03-3727-4662

平成8年度基礎科学特別研究員の公募について

科学技術庁傘下の特殊法人理化学研究所は我が国の基礎研究を強力に推進するため,平成8年度の基礎科学特別研究員を募集します。斬新な研究課題を自主的に遂行できる若い研究者の応募を期待します。

採用予定人員 35名程度

受入機関 理化学研究所

募集分野 物理学,化学,生物科学,医科学,工学の各分野で,理化学研究所で実施可能な研究

応募資格 平成8年4月1日現在35歳未満の健康な者で,博士号取得者又はこれと同等の研究能力を有すると認められる者

日本国に永住権を有さない外国人にあっては,上記に加え次の条件を満たす者

① 応募日現在で日本国に在住している者であって,

② 日本国の大学院博士課程を修了(見込を含む)し,博士号を取得(見込を含む)の者

待遇等 ① 謝金 月額 50万円程度(社会保険料,税込)

② 通勤費 実費(上限4万円/月)

③ 住宅費 家賃の一部支給

以上のほか,研究費として138万円/年程度

契約期間 連続して最長3年間を限度とし,毎年度所要の評価により契約更新

応募願書の提出締切 平成7年6月14日(水)【必着】

応募したい方は下記に平成7年5月31日(水)迄に問い合わせのこと

【応募書類の領布締切:平成7年6月1日(木)】

理化学研究所研究業務部・基礎科学特別研究員制度推進室

〒351-01 埼玉県和光市広沢2番1号

電話 048-462-1111 内線 2461~2463/

FAX.: 048-462-4608

【直通☎・Fax.: 048-463-3687】

その他 本件は政府予算の成立を前提としており,その事情により変更がありますので,その旨御承知おき下さい

研究助成

平成7年度 { 東レ科学技術賞 } について

東レ科学振興会より下記の概要が届けられましたので,お知らせします。

要項は6月頃できるようですが,入手次第「月報だより」に掲載します。ただし学会締切りは,秋季年会の関係もあり9月25日前後となるでしょう。

I. 東レ科学技術賞(概要)

1. 候補者の対象……貴学協会に関する分野で,下記に該当するもの

(1) 学術上の業績が顕著なもの

(2) 学術上重要な発見をしたもの

(3) 重要な発明をして,その効果が大きいもの

(4) 技術上重要な問題を解決して,技術の進歩に大きく貢献したもの

2. 科学技術賞……2件前後,1件につき,賞状,金メダル及び賞金500万円

3. 候補者推薦件数……1学会から2件以内

4. 推薦締切日……平成7年10月9日(月)幣会必着

II. 東レ科学技術研究助成(概要)

1. 候補者の対象……貴学会に関する分野で国内の研究機関において基礎的な研究に従事し,今後の研究の成長が科学技術の進歩,発展に貢献するところが大きいと考えられる独創的,萌芽的研究を活発に行っている若手研究者

2. 研究助成金……総額1億3千万円,1件3千万円程度まで10件程度。

3. 候補者推薦件数……1学会から2件以内

4. 推薦締切日……平成7年10月9日(月)幣会必着

共同利用・共同研究

平成7年後期(7~12月)国立天文台岡山天体物理観測所の共同利用観測

以下のとおり公募いたします。詳細は,下記提出先ま

たは観測所へお問い合わせ下さい。

1. 共同利用機器：188 cm 望遠鏡, 91 cm 望遠鏡, 65 cm 太陽望遠鏡
2. 利用期間：平成7年7月～12月
3. 申込資格：国・公・私立大学および国・公立研究所等の研究者、又はこれに準ずる者（大学院博士課程在学者を含む。）
4. 申込方法：既定の観測申込書により2部提出
5. 申込締切：平成7年4月15日（土）必着
6. 提出先：〒719-02 岡山県浅口郡鴨方町
岡山天体物理観測所共同利用係
電話 08654-4-2155
封筒に「岡山観測申込書在中」と朱書のこと
7. 機器一般の問合せ：
〒719-02 岡山県浅口郡鴨方町大字本庄 3037-5
国立天文台岡山天体物理観測所 前原英夫
電話 08654-4-2155

研究会・集会案内

「ハッブル定数 80 をどう考えるか」研究会

開催日時 1995年6/20(火)～6/21(水)午前

開催場所 京都大学基礎物理学研究所（北白川）

現在、精度の高い距離決定により、ハッブル定数が80 km/s/Mpcであることが確認されました。これをそのまま宇宙年齢に換算すると、球状星団の年齢と矛盾することは明らかです。そこで、このハッブル定数80 km/s/Mpcという観測事実をどのように考えるか、様々な観点から検討するためにこの研究会を企画しました。宇宙物理学各分野の専門家によるレビュー及び討論を主体とした研究会を考えておりますので、講演の一般公募は致しません。参加の申込は、以下の連絡先までご連絡下さい。なお参加申込の締切は5月8日（火）必着とさせていただきます。

世話人：池内了（阪大理）、郷田直輝（阪大理）、須藤靖（東大理）、中尾憲一（京大理）、岡村定矩（東大理）、斉尾英行（東北大理）、高原文郎（都立大理）、中村卓史（京大基研）

連絡先：〒606-01 京都市左京区北白川追分町

京都大学理学部 物理学第二教室

中尾憲一

Tel: 075-753-3850 (direct in)

Fax: 075-753-3886

E-mail: nakao@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp

「銀河の形成」研究会

開催日時 1995年6/21(水)午後～6/23(金)

開催場所 京都大学基礎物理学研究所（北白川）

今日、銀河がどのようにして生まれてきたかという問題は、非常に基本的かつ困難な問題となっております。今回われわれはこの問題に関し、宇宙論、銀河進化、星形成などの多角的視点から観測、理論両面にわたる研究会を行いたいと思います。

なお本研究会では、各分野の専門家によるレビュー及び公募による講演を予定しております。参加および講演の申込は、以下の要領で下記の連絡先までご連絡下さい。また、旅費援助希望の方、その旨お伝えください。ただし、予算の都合上ご希望をかなえられないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、連絡は電子メールでの受け付けております。

締切り：5月8日

必要な情報：氏名、所属、身分（学振はその旨明記）、

講演希望者は、タイトルと簡単なアブストラクト

連絡先：〒606-01 京都市左京区北白川追分町

京都大学理学部 物理学第二教室

須佐 元

Tel: 075-753-3883(direct in)

Fax: 075-753-3886

E-mail: susa@tap.scphys.kyoto-u.ac.jp

世話人：有本信雄（東大理）、梅村雅之（筑波大物理学系）、太田耕司（京大理）、須藤 靖（東大理）、鶴 剛（東大理）、西 亮一（京大理）、羽部朝男（北大大理）、吉岡 論（東商大商船）、須佐 元（京大理）、福本淳司（阪大理・東大理）、山田良透（京大理）、郷田直輝（阪大理）

| |
|--|
| 編集委員 谷川清隆（編集長）、坂尾太郎、田代 信、中川貴雄、中村 士、濱部 勝、林 左絵子、半田利弘 |
| 平成7年3月20日 発行人 〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内 社団法人 日本天文学会 |
| 印刷発行 印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12 啓文堂 松本印刷 |
| 定価700円(本体680円) 発行所 〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内 社団法人 日本天文学会 |
| 電話 (0422)31-1359 (FAX自動切換) 振替口座 東京 6-13595 |